



# Working with EOS C300 and AJA

キヤノンのデジタルシネマカメラ EOS C300を使用して撮影されたフッテージは、スーパー35mm相当の新開発 CMOSセンサーによって、高感度、低ノイズ、高画質の映像表現を実現しました。また、新たに搭載されたCanon Log ガンマは、フィルムに迫る12ストップ(絞り値)の広いダイナミックレンジにより、豊かな階調表現を実現し、自由度の高いグレーディングが可能にしました。

### EOS C300とKi Proを使用したワークフロー

EOS C300は撮影時に、本体内のCFカードにMXFファイル方式で収録すると同時にHD/SD-SDI出力を使用してモニタリングや外部レコーダーへの収録を可能にします。しかし、このHD/SD-SDI出力からは1080i映像信号が流れるため、本体内のフレームレートを映画等で使われる23.98P、あるいは24.00Pに設定した場合、本体内とHD/SD-SDI 出力のフレームレートが異なります。この問題は、外部レコーダーを使用した収録環境に大きな影響を与えます。しかし、この現象は、カメラ側の設定と外部レコーダーの性能により、改善することができます。その外部レコーダーの一つがAJA Ki Proファミリーです。(Ki Pro/Ki Pro Mini/Ki Pro Rack)

本ドキュメントでは、EOS C300とKi Pro ファミリーを使用して23.98P、24Pで収録する際の各種設定をご紹介します。操作手順については以下の方法をご参照ください。

注: Ki Pro/Ki Pro Mini/Ki Pro Rackは、ファームウェア ver3.0以降で作業を行ってください。

### EOS C300側の設定

#### SDI記録コマンドの設定

本体のMenuボタンを押して、「メニュー:その他機能」を選択し、「項目:SDI記録コマンド」を "入" に 設定してください。



### 駆動周波数の設定

24.00P で収録する場合:

「メニュー: その他機能」の「項目: 24.00P」 を "入" に設定してください。



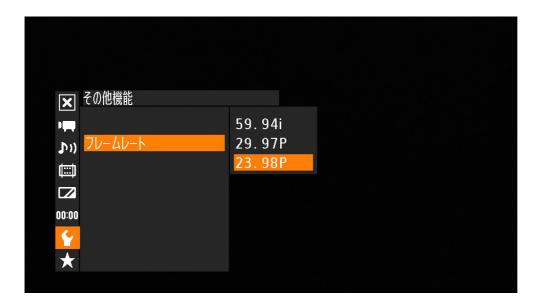
※カレント設定により、C300が自動的に再起動する場合があります。

#### 23.98P で収録する場合:

「メニュー: その他機能」の「項目: 24.00P」を "切" に設定してください。

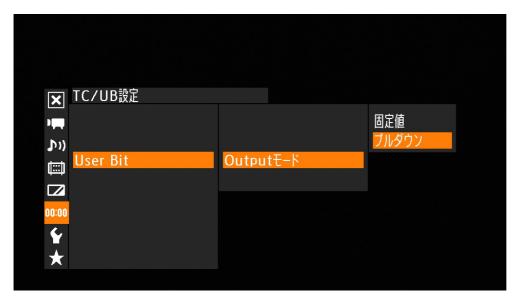
※カレント設定により、C300が自動的に再起動する場合があります。

「メニュー: その他機能」の「項目: フレームレート」を "23.98P" に設定してください。



#### プルダウンフラグの設定

「メニュー:TC/UB設定」を選択し、「項目:User Bit」から「Output モード」を "プルダウン" に設定してください。



プルダウンのフラグが出力されます。

以上でEOS C300の設定は終了です。続いてKi Pro側の設定を行います。

# Ki Pro 側の設定(ファームウェア ver3.0 以降)

#### 入力ソースの設定

本体のCONFIGボタンを押して、SELECTボタンで「2.1 Video Input」を選択、ADJUSTボタンで"SDI" に設定してくだい。続いて、SELECTボタンで「2.2 Audio Input」を任意のソースに設定してください。

※T.C. (タイムコード) ソースは、SDIに固定となります。そのため「8.0 T.C. In」を設定する必要はありません。また、DF/NDFについても、カメラ側に依存するため、設定する必要はありません。

#### カメラ メタデータの設定

SELECTボタンで「13.1 Camera Data」を選択し、ADJUSTボタンで"C300" に設定します。



※「1.1 Record Type」を"PsF"に設定する必要はありません。

## 収録

本体のSTATUSボタンを押して、以下の表示になっているか確認します。

24.00Pで収録する場合:



23.98Pで収録する場合:



以上でKi Proの設定も終了です。

C300のSTART/STOPボタンを押して、収録を開始するとKi Pro側も自動的に録画を開始します。

注:機材の設定やメディアフォーマットした後、最初に収録したファイルのみ、カメラ側とKi Pro側のタイムコードが異なる場合がありますので、必ずテスト撮影後に本番を行うよう心掛けてください。

注: Ki ProのCONFIGメニュー「13.1 Camera Data」が "Canon C300" に設定されている場合、Ki ProのRec. START/STOPはEOS C300側のトリガーにのみ反応します。Ki Pro本体のRecボタンは機能しません。(一瞬赤く点灯し、すぐに停止します)